



「底上げ春闘」はこれからが正念場
地域全体のソコアゲに向け、賃上げの波を拡げよう

2018 春季生活闘争

すべての労働者のクラシノソコアゲに向けた 今後の取り組みを確認



連合長野は4月18日(水)の第6回執行委員会において、2018春季生活闘争の序盤情勢を確認するとともに、先行する組合の成果をすべての働く者の賃上げに波及させるための取り組み強化に向けた決意を新たにしました。

冒頭、挨拶に立った中山会長は、4月中旬までの交渉状況をふまえ、すべての組合が、労使の社会的使命を果たすべく、厳しい交渉環境の中で賃金の引き上げを求め真摯な交渉を繰り返していることを称えた。また、2016春季生活闘争から掲げている「底上げ春闘」の旗の下で、みんなで力を合わせて取り組み、獲得することができた春闘の新しい流れを継続させていかなければならないことを訴え、「賃上げの流れを継続させる歩みを止めてはならない。「底上げ春闘」はこれからが正念場。月例賃金の引き上げをすべての働く者に波及させるために、最後までともに闘おう!」と決意を述べた。

続いて、根橋事務局長より、闘争の序盤情勢と動向、今後の取り組みについて提起がされた。

《提起内容》

- 今次闘争において、重点方針として掲げている「中小・小規模組合の底上げ」に向け、4月10日に第1回回答集計結果の記者会見を実施した。
- すべての組合が月例賃金にこだわり「底上げ・底支え」「格差是正」をめざして取り組んだ結果、4月6日(金)時点で要求提出済みの167組合のうち77組合・39.4%が妥結済みで、昨年同時期を36組合・19.5ポイント上回っている。賃上げ要求のすそ野が広がるとともに、3月内決着の流れが大きく前進した。
- 第1回回答集計以降、新たに9組合が妥結し、4月13日現在で44.1%の妥結率に達しており、各組合が掲げた要求にこだわりつつ、早期解決に向けて精力的な交渉が行われている。
- 賃金引き上げの回答は、第2回集計においても、企業規模にかかわらず昨年同時期及び昨年実績を上回っており、賃金引き上げの流れが力強く継続している。とりわけ、平均賃金方式で回答を引き出した99人以下の中小組合水準は前年実績と比べ1,174円増、非製造業の回答水準は6,602円で前年実績を2,186円増など、現方式で回答集計報告を開始した2007年以降、初めてのトレンドとなった。このことは現時点において、連合長野が主張してきた「大手追従・大手準拠などの構造を転換する運動」が定着・前進し、全産業・中小組合が自らめざす賃金水準にこだわり、粘り強く交渉した成果と受け止める。
- 非正規労働者の賃上げの回答水準は、加

重平均で時給26.7円(昨年同時期比3.21円増)、月給4,991円(同589円増)となり、いずれも昨年同時期を上回っている。

○すべての労働者の立場にたった「働き方」の見直しについては、長時間労働の是正、職場における均等待遇実現に向けた取り組みなど、多岐にわたる項目で前進回答が引き出されている。

○本日の執行委員会において、引き続き「底上げ・底支え」「格差是正」をめざして、月例賃金の引き上げと人への投資を徹底して追求していくことを確認する。県内における「『底上げ春闘』はこれからが正念場」である。構成組織および地域協議会との連携のもと、未解決組合の早期解決に向けた全面的な支援を行うとともに、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」実現に向け、月例賃金の引き上げをあまねく波及させるため、最後まで全力で闘っていく。

.....



連合「2018 春季生活闘争 4.6 共闘推進集会」アピール

われわれは、本集会において、要求を掲げたすべての組合が、要求趣旨に沿った回答を引き出せるよう、全力を挙げることを確認した。

2018 春季生活闘争において、構成組織・各組合は、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」の実現と「すべての労働者の立場にたった働き方の見直し」の実現をめざし、要求提出以降、懸命な取り組みを進めている。

4月4日時点の賃金引き上げの回答引き出し状況は、企業規模にかかわらず昨年同時期を上回っており、賃金引き上げの流れが力強く継続している。また、非正規労働者の賃金引き上げについても、時給・月給ともに昨年同時期を上回っており、底上げのすそ野が広がっている。

一方で、経営側の慎重かつ厳しい態度により交渉が難航している中小組合もある。われわれは、先行する組合の闘いの成果をすべての働く者の賃上げ・働き方の見直しに波及させるため、次のとおり中小組合の交渉を支援していく。

一、構成組織と地方連合会は連携し、要求未提出組合について、速やかに要求提出に向けた指導を行うとともに、未解決組合の交渉を支援し促進する。交渉において、「経済の自律的成長」に向けた労使の社会的責任を果たすためには、月例賃金の引き上げが不可欠であることや、企業・産業の存続と発展には「人への投資」が不可欠であることを主張し、要求趣旨に沿った回答引き出しに全力を挙げる。また、非正規労働者の処遇改善については、要求にこだわりを持ち正規労働者との同時決着をはかる。

一、5つの共闘連絡会議との連携のもと、地場の賃金水準や回答引き出し状況などの情報開示を積極的に進め、地場共闘の取り組みを強化する。

一、連合は中小企業労働者と非正規労働者の処遇の改善をめざし、「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」の流れを継続・定着・前進させるべく取引の適正化の推進に向け、中小企業団体や中央省庁などとの協議・連携を強化する。

「底上げ春闘」はこれからが正念場である。連合、構成組織、地方連合会、組合は互いに連携を強め、月例賃金の引き上げをすべての働く者に波及させるために、最後までともに闘うことを確認する。

2018年4月6日

連合「2018 春季生活闘争 4.6 共闘推進集会」

執行委員会では、これまでの序盤情勢と各構成組織の取り組み状況等を共有化し、本日以降の取り組みとあわせて、「連合2018春季生活闘争アピール」を確認し、粘り強い取り組みを推進していく決意を新たにした。最後の最後まで共に頑張ろう!

つみたてNISAで 資産づくり

2018年
1月開始

つみたてNISAとは? ご本人・ご家族の将来に向けて、非課税でお金を育てる制度です。

つみたてNISA 3つのポイント

POINT 1

**非課税投資額は
毎年40万円まで**

POINT 2

**積立投資で
コツコツと資産形成**

POINT 3

**対象商品は
販売手数料が無料**

記載内容は2017年11月1日現在の税制・関係法令などに基づき記載しております。
今後、税務の取扱いなどが変わる場合もございますので、記載の内容・数値などは将来にわたって保証されるものではありません。

R はたらく人の想いと生きる
長野ろうきん

底上げの成果が出ている序盤情勢！ この流れをさらに拡げ、すべての働く者の処遇改善につなげる

定例記者会見の様子(2018年4月10日)

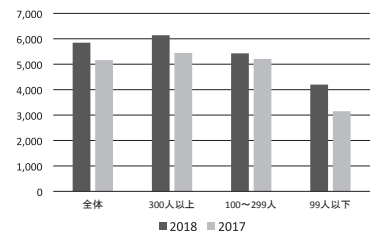


●春季生活闘争第4回回答集計結果

連合長野2018春季生活闘争 妥結状況(地場)

	2018回答 (2018/4/27)		昨年 対比	2017回答 (2017/4/28)	
	集計数	引上げ額		集計数	引上げ額
全体	82組合 14,297人	5,847円	320円	69組合 9,630人	5,527円
300人以上	31組合 10,468人	6,140円	264円	23組合 6,261人	5,876円
100~299人	18組合 2,646人	5,426円	1円	12組合 1,978人	5,425円
99人以下	33組合 1,183人	4,199円	319円	32組合 1,017人	3,880円

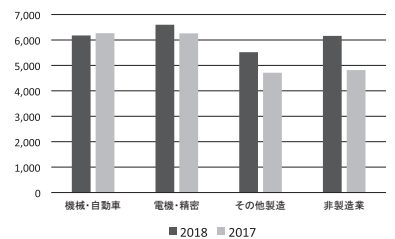
連合長野春季生活闘争 妥結状況(地場)



連合長野2018春季生活闘争 妥結状況(部門別)

	2018回答 (2018/4/27)		昨年 対比	2017回答 (2017/4/28)	
	集計数	引上げ額		集計数	引上げ額
機械・自動車	6,177円	-88円	6,265円		
電機・精密	6,599円	339円	6,260円		
その他製造	5,520円	808円	4,712円		
非製造業	6,160円	1,342円	4,818円		

連合長野春季生活闘争 妥結状況(部門別)



～すべての人の対等・平等、人権の尊重のために～ 「性的指向および性自認(SOGI)に関する 差別禁止に向けた取り組みガイドライン」を開催

執行委員会終了後、連合本部より男女平等局 佐藤太郎氏を講師に、「性的指向および性自認(SOGI)に関する差別禁止に向けた取り組みガイドライン」学習会を開催、構成組織代表者、実務担当者約55人が集まり、性的指向・性自認(SOGI)などの基礎的な知識や、労働組合が取り組む意義や目的などを学習、理解を深めた。

冒頭、主催者を代表して村山 智彦副会長(自治労)より、「SOGIの課題は、一部の少数派の人だけの課題ではなく、すべての人の人権に関する課題である。私たちの身近な問題として捉えらるとともに、各産別・単組における活動・運動に反映してほしい。」とあいさつした。

佐藤講師からは、昨年11月に連合本部がまとめたガイドラインを中心に、「なぜ、労働組合が取り組むのか」「SOGIを巡る職場における課題背景」「具体的な環境

整備や支援」についてポイントが説明された。

最後のまとめとして、根橋事務局長は「職場や社会の理解が進まず、悩みが表面化しない難しさもある。SOGIの課題はいつかの流行で取り組むべきではなく、労働組合の基本的な役割としても重要であり、今後も継続して取り組んでいく必要がある」と述べ、学習会を終了した。

マスコミなどで「LGBT」という言葉を耳にすることが多くなっている。しかし、この「LGBT」の意味まで正確に認識されているだろうか?連合長野は、どのような「SOGI」であっても、職場で働くすべての人の人権が尊重され、いきいきと働き続けることができる環境づくりに向け、今回の学習会をきっかけに、継続的な取り組みをおこなっていく。



あなたの住まい、大丈夫ですか?

木造住宅 住宅診断実施中

長野県住宅生協×専門機関のパートナーシップで
「安心・安全のための住宅診断」を実施しています!
まずはお気軽にご相談ください。

住まいは、不調であっても、声を出して訴えてはきません。
『住宅診断』は住まいの声をきくことです。
あなたのお住まいの声をきいてみませんか?

長野県労働者住宅生活協同組合
長野県知事(10)2490号

本 部
026-234-0283
〒380-0838 長野県東町523 ろうせんビル7F jyusei@avis.ne.jp

ホームページもご覧ください
長野県住宅生協 | 検索
<http://www.jyusei.jp/>

松本事務所
〒390-0841 松本市曙1丁目2-1
TEL.0263-88-5061

地域から
元気発信!!

地域協議会メンバー奮闘中!

クラシノソコアゲ応援団 RENGOキャンペーン第3弾 展開!

現在、連合長野・各地域協議会では、県内77市町村を巡回し、「長時間労働をなくそう・過労死撲滅」「均等待遇の実現」「男女間格差をなくそう」など、すべての働く人のクラシノソコアゲに向けたアピールを実施中です。連合長野は皆さん一人ひとりの応援団! ぜひ、皆さんの声を連合長野・地域協議会にお寄せ下さい。

木曽地協 3月2日(金) 12:00～
Aコープきそ店前



松本広域 3月7日(水) 18:00～
松本駅前



長野地協 3月8日(木) 17:30～
TOiGO前



長野地協 3月12日(月)～
16日(金)

佐久地協 3月28日(水) 18:00～
イオン佐久平店前



飯田地協 4月2日(月) 18:00～
飯田市市内国道沿い



松本広域 4月11日(水) 7:00～
松本駅前



全労済では**自賠責共済**を取り扱っています!

自動車損害賠償責任共済



ご加入希望の方は
ご相談ください

ご契約車両を運転中に、他人にけがをさせたり、死亡させたりした場合の対人賠償事故を補償します。

自賠責共済とは?

自動車損害賠償保障法によって道路を走るすべての自動車(二輪車を含む)、原付自転車に加入が義務づけられている共済(保険)です。

死亡	最高 3000万円
けが	最高 120万円
後遺障がい	程度に応じて 4000万円～75万円



もし自賠責共済(保険)に加入していないと?

未加入で運行した場合、法律により罰せられます。



6カ月の範囲内の**免許停止**(違反点数6点)

1年以下の**懲役**または50万円以下の**罰金**

原付・バイクをお持ちの方は特に注意!

車検制度のない原付・250cc以下のバイクは自賠責共済(保険)の有効期限切れに特に注意が必要です。今一度、有効期限のご確認を!



マイカー共済とあわせてのご加入をおすすめします。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。